

# 出張報告 ~シンガポールエアショー2020~

2月10日から2月15日にかけてシンガポール、マレーシアに出張し、シンガポールエアショーの出展及び今井航空機器工業（株）マレーシア工場の訪問し、海外販路開拓及びサプライチェーン強化を目指す企業の支援を実施した。

## I. 概要

### 1. 出張者

産業振興部 部長 豊田 哲郎  
コーディネータ 杉山 哲重

### 2. 出張先

- ・シンガポール Changi Exhibition Centre
- ・マレーシア IAC MANUFACTURING (MALAYSIA) SDN. BHD.  
(今井航空機器工業（株）マレーシア工場)

### シンガポールエアショー2020 概要

開催期間 2020年2月11日(火)～14(金) Trade Days  
15日(土)～16(日) Public Days

開催場所 Singapore Changi Exhibition Centre

出展社 主催者発表 約930社（前回1062社）

来場者 主催者発表 トレードデー約3万人（前回 54,151人）

- ・新型コロナウイルスの影響で、中国からの入国が禁止され、シンガポール国内での感染拡大の懸念より米国、カナダ等の約70社が出展を取りやめ、出展者、来場者とも前回に比べ大幅に落ち込んだ。
- ・エアショーと並行して開催される予定の国際会議、セミナー、レセプションも多くの中止され、今回出張中に出席を予定していた経産省主催「日マレーシア航空機産業協力セミナー」、カナダ大使館主催「カナダネットワーキングレセプション」も中止となった。
- ・出展取りやめとなった大手企業ブースは休憩エリアとなっていた。

## II. 報告事項

### 1. B to B 支援 (2月11日(火)～2月13日(木))

(1) C-ASTEC はあいち・なごやエアロスペースコンソーシアムと共同で 8 m<sup>3</sup> のブースを確保し、活動の拠点とした。

#### (2) 支援実績

① 日程に基づく B to B 支援	15 社
② 飛び込みによる B to B 支援	5 社
③ NDA 締結見込み企業	3 社
④ 軍需用部品企業 交信継続	3 社
⑤ 民需用 Engine 部品企業 交信継続	8 社
⑥ 材料 Distributor 取引可能企業	3 社

### 2. シンガポールエアショーにおけるその他情報収集

(1) 材料 Distributor からは 737 Xへの大量出荷が暫く期待できない状況の話題があったが、それほど不安視しているようには見えなかった。これは MRO の市場が拡大し活況を帯びてきていることにあると推測される。

(2) Coronavirus の蔓延がどこまで続くのかで、Airline 運航部門の落ち込み、あるいは工場閉鎖による影響が予測できないことが不安材料として指摘されている。

(3) B to B に多くの時間を割かれたことと、大きな Supply Chain を擁し、市場の生の声を聞く情報源である大企業/Tier 1 が参加を取り止めていたため、多くの収穫が得られなかった。

### 3. 今井航空機器工業(株)マレーシア工場訪問 (2月14日(金))

エアショーへの出展・参加企業、行政機関からの参加者 13 名により、マラッカの今井航空機器工業(株)マレーシア工場を訪問の日帰りツアーを実施した。

#### (1) 社長との懇談

工場到着後、社長、専務、工場長を交えた懇談会において、マレーシア工場の状況、海外展開の経緯、今後の展望等をプレゼン頂き、参加者と活発な質疑応答がなされた。

#### (2) 工場見学

航空機部品の機械工場及び表面処理・塗装工場を見学した。  
マレーシア工場設立で、材料調達、治工具設計、機械加工、特殊工程と一連の作業を自社で完結できるようになっており、専務、工場長に工程、設備等につき詳細に説明して頂いた。



あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム・C-ASTEC ブース



今井航空機器工業（株）マレーシア工場訪問